

夢の里ご利用者様ご家族様へ

令和2年8月5日

施設長：岸川由美子

ご利用者様ご家族様皆には、新型コロナウイルスの感染防止にご協力いただきありがとうございます。ありがとうございます。

皆様もご存じのように、高齢者や基礎疾患をお持ちの方は重症化しやすいといわれています。厚生労働省の7月15日時点のまとめでは、致死率は、80代以上は28・3%、70代は14・2%。60代4・7%、50代1・0%、40代0・4%となっています。30代以下0・1%以下と比べると、高齢世代で顕著に高くなっています。

この点から、高齢者施設のみでなく、高齢者がおられるご家庭においても、高齢者への感染防止対策がとても重要となっています。長期化している入所者様への面会制限にもご理解いただき感謝いたします。施設ではできる限りの感染対策を行っていますが、介護の現場は密接が避けられない場面が多々あります。職員や、ショートステイやデイケア利用者によりいったん施設内にウイルスが持ち込まれますと、クラスター発生の危機が生じてしまいます。

全国的に感染が拡大し、毎日のように1日の感染者数が過去最多を更新しています。皆さまには、感染のリスクは常に身近にあると認識して頂き、これまで以上に緊張感を持って「新しい生活様式」に取り組み、感染予防に努めて頂きますようお願いいたします。

これから夏休みやお盆休みで、県外への旅行や帰省されるご家族の受け入れや親族やお知り合いとの会食等を計画されている方もいらっしゃると思います。くれぐれも油断をしないで、3密（密閉、密集、密接）を避け、マスク着用や手洗いを徹底して頂きますようお願いいたします。

マスクを外しての会談をしながらの会食や大きな声を出すカラオケ等、また「クラブ」など感染リスクの高い場所は、唾液による飛沫感染のリスクが非常に高くなります。会食などの際には、対面で座ることや大声でおしゃべりすることのないようにご注意ください。高齢者に接する方にはできる限りの自粛をお願いいたします。感染リスクが高い機会がありましたら、デイケアやショートステイの利用につきましてご相談ください。

直箸や歯磨き粉の共有も唾液を介した感染のリスクが高くなりますので、高齢者の方は別にしましょう。市中感染も増えてきていますので、可能なら買い物はほかの人に頼み、人の多い場所への外出は控えられることをお勧めします。

過度の自粛により、高齢者は外出する機会が減り、運動不足・「生活不活発」により、フレイル（虚弱）が進み、心身や脳の機能が低下するといわれています。夢の里は、ご家族と協力した感染対策を行いながら、生活の質を大切に高齢者のリハビリと生活支援を力強く行います。

職員一同、日々の安定的なサービスの提供とご利用者様の安全・安心に向け、引き続き感染予防の徹底に取り組んでまいります。